

# ●研成會々員募集●

第二卷第四號四月廿日發行

# 教授界

毎月一回二十日發行

## ●本誌の口繪 ●本誌の内容

各府縣重要物産精圖(標本代用極彩色) 每號一府縣宛

●論說 ●教授及訓練 ●教案 ●實業科 ●學校及家庭 ●體育及音樂 ●實驗研究 ●讀者文苑 ●學術 ●雜錄 ●日露戰爭太平記 ●戰時教材 ●彙報

本會の目的は主として小學教育の實際を研究し併せて之が改善を謀り、教育者に研究の資料を與ふるに在りて寧ろ空論を避けて實際的應用的奏功的を主義として立ち、其機關として教授界なる雜誌を刊行すること茲に一年、斯界江湖の同情を得、今日の隆盛を致せるもの偶然にあらざるを謝せざるべからず、依て既往を將來に酬ひんが爲め、今回左の所に移轉して研究の素地を闊き一層會務を精勵し、益々斯界に貢獻する所あらんことを期す、今や新學期に際し、誌面に百花を裝ふべく諸欄に精選を加へ、教案欄の如きは地理、歴史、理科、遊戯、商業、手工、國語、算術等の諸學科を増載し、更に戰時教材及び日露の活歴史を序述して雜誌の後段に裝ひ、以て競争的急報せる課事多きものを繕かるゝの冗を省き、本會に入會せば一方に教授の資を仰ぐと同時に一方に又時局の大局に放眼するを得るの一舉兩得の策に出づるを得、輕々世の一方的讀物に意を曳かるゝの不經濟に陥らるゝなく、本會が斯界の爲めに要求するの趣意を了せらるゝ、教育者は此際進んで入會の榮を賜はらんことを乞ふ

●會員に特待法あり

會費	
一冊金拾叁錢郵稅壹錢五厘	
三ヶ月分	金四拾貳錢
六ヶ月分	金八拾錢
十二ヶ月分	金壹圓五拾錢

●見本は一錢切手十三枚

東京市麴町區  
飯町四丁目一番地

研成會

(教授界實地所は全國主なる書肆にあり)

